

株式会社 街づくりまんぼう
定 款

株式会社 街づくりまんぼう

定 款

第 1 章 総 則

(商 号)

第 1 条 当社は、株式会社街づくりまんぼう と称する。

(目 的)

第 2 条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1 まちづくりに関する企画立案、調査ならびにコンサルタント業務
- 2 商業振興を図るための企画、指導及び情報提供ならびにコンサルタント業務
- 3 都市開発ならびに土地建物の有効利用に関する調査、企画立案、設計及びコンサルタント業務
- 4 観光、会議、集会等施設、駐車場、店舗その他施設の企画、建設及び運営業務
- 5 不動産の売買、交換、賃貸借、管理及びその仲介、斡旋ならびに不動産利用に関するコンサルタント業務
- 6 マンガキャラクター商品、出版物の企画、制作及び販売
- 7 マンガグッズ、工芸品、民芸品、食料品、清涼飲料、酒類、たばこ、日用品雑貨の販売業務
- 8 喫茶店、レストランの経営
- 9 各種イベント事業の企画立案、運営、指導及びチケットの委託販売事業
- 10 情報通信網を活用した石巻地域の名所、史跡、商店街の情報提供及び情報通信網通販の企画、立案、調整、調査及び運営業務
- 11 観光案内、旅行斡旋に関する業務
- 12 自動車による旅客運送事業
- 13 海上旅客運送事業
- 14 買い物代行業務及び購入商品宅配サービス業務
- 15 介護保険法に基づく在宅介護支援事業
- 16 介護保険法に基づく福祉用具の賃貸ならびに販売
- 17 損害保険の代理業務
- 18 広告代理店業務
- 19 上記各号に付帯関連する一切の業務

(本店の所在地)

第 3 条 当社は、本店を宮城県石巻市に置く。

(公告方法)

第 4 条 当社の公告は、石巻市において発行する石巻日日新聞に掲載する方法とする。

(機関の設置)

第 5 条 当社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役

第 2 章 株 式

(発行可能株式総数)

第 6 条 当社の発行可能株式総数は、5 4 0 0 株とする。

2. 当社の各種類の株式の発行可能株式総数は、それぞれ次のとおりとする。

- (1) 普通株式 4 8 0 0 株
- (2) A 種類株式 6 0 0 株

(株式の譲渡制限)

第 7 条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(株式等の割当てを受ける権利を与える場合)

第 8 条 当社は、当社の株式（自己株式の処分による株式を含む。）及び新株予約権を引き受ける者の募集において、株主に株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える場合には、その募集事項、株主に当該株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える旨及びその申込みの期日の決定は取締役会の決議によって行う。

(株式の売渡し請求)

第 9 条 当会社は、当会社の株式を相続その他の一般承継により取得した者に対し、株主総会の決議をもって、当該株式を当会社に売り渡すよう請求することができる。

(株券の不発行)

第 10 条 当会社は、株式に係る株券を発行しない。

(株主名簿記載事項の記載又は記録の請求)

第 11 条 当会社の株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求するには、株式取得者とその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が当会社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、共同して請求しなければならない。

2. 前項におけるその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が、前項の請求書に第 14 条に定める届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）を提出しなければならない。

3. 第 1 項の規定にかかわらず、利害関係人の利益を害するおそれがないものとして法務省令に定める場合には、株式取得者が単独で株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は登録することを請求することができる。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第 12 条 当会社の株式につき質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が署名又は記名押印して提出しなければならない。

2. 前項の請求の場合には、株主が前項の請求書に第 14 条による届出印を押印するものとする。株主が届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）の提出をもってこれに代えることができる。

3. 質権の登録又は信託財産の表示の抹消についても前二項に準ずる。

(手数料)

第 13 条 前二条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主の住所等の届出)

第 14 条 当会社の株主及び登録された質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき、同様とする。

(基準日)

第 15 条 当会社は、毎事業年度末日の最終の株主名簿に記載又は記録された議決権を有する株主（以下「基準日株主」という。）をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

2. 前項のほか必要があるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して臨時に基準日を定めることができる。

第 2 章 の 2 A 種 類 株 式

(A 種類株式の内容)

第 16 条 A 種類株式の内容は、別紙の通りとする。

第 3 章 株 主 総 会

(株主総会決議事項)

第 17 条 株主総会は、会社法に規定する事項及び定款で定めた事項に限り、決議をすることができる。

(招 集)

第 18 条 定時株主総会は、毎事業年度の終了後 3 か月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要がある場合には、いつでも招集することができる。

(招集手続)

第 19 条 株主総会を招集するには、株主総会の日 の 1 週間前までに、議決権を行使することができる株主に対して招集通知を発するものとする。

2. 前項の規定にかかわらず、株主総会は、その総会において議決権を行使することができる株主の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(招集権者及び議長)

第 20 条 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役会の決議によって取締役社長がこれを招集する。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役が招集する。

2. 株主総会においては、取締役社長が議長となる。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により他の取締役が議長となる。

(決議の方法)

第 21 条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 会社法第 309 条第 2 項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

(株主総会の決議等の省略)

第 22 条 取締役又は株主が株主総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき株主（当該事項について議決権を行使することができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の株主総会の決議があったものとみなす。

2. 取締役が株主の全員に対して株主総会に報告すべき事項を通知した場合において、当該事項を株主総会に報告することを要しないことにつき株主の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該事項の株主総会への報告があったものとみなす。

(議決権の代理行使)

第 23 条 株主が代理人をもって議決権を行使しようとするときは、その代理人は 1 名とし、当会社の議決権を有する株主であることを要する。

2. 前項の場合には、株主又は代理人は代理権を証する書面を株主総会ごとに提出しなければならない。

(株主総会議事録)

第 24 条 株主総会の議事については、法務省令に定めるところにより議事録を作成し、議長、議事録の作成に係る職務を行った取締役及び出席した取締役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

(種類株主総会の権限の制限)

第 25 条 当社は、法令に別段の定めがある場合を除き、会社法第 3 2 2 条第 1 項に定める A 種類株主を構成員とする種類株主総会の決議を要しない。

2. 当社の株式募集事項の決定においては、一切の種類株主総会の決議を要しない。

(種類株主総会の運営)

第 26 条 第 2 0 条（招集権者及び議長）、第 2 3 条（議決権の代理行使）、および第 2 4 条（株主総会議事録）の規定は、種類株主総会にこれを準用する。

2. 第 2 1 条（決議の方法）第 1 項の規定は、会社法第 3 2 4 条第 1 項の種類株主総会決議に、第 2 1 条第 2 項の規定は、会社法第 3 2 4 条第 2 項の種類株主総会決議にそれぞれ準用する。

第 4 章 取締役及び取締役会

(取締役の員数)

第 27 条 当社の取締役は、3 名以上 1 7 名以内とする。

(取締役の選任及び解任の方法)

第 28 条 取締役の選任及び解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 取締役の選任決議については累積投票によらないものとする。

(取締役の任期)

第 29 条 取締役の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠又は増員により選任した取締役の任期は、その選任時に在任する取締役の任期の満了すべき時までとする。

(代表取締役及び役付取締役)

第 30 条 会社を代表すべき取締役は、取締役会の決議で定める。

2. 代表取締役のうち 1 名は取締役社長とし、当会社の業務を執行する。

3. 取締役会の決議により、取締役の中から取締役会長、取締役副社長、専務取締役、常務取締役及び取締役部長を選定することができる。

4. 取締役会の決議により、前項に規定する者の中から業務執行取締役を選定することができる。

(取締役会の招集)

第 31 条 取締役会は、取締役社長がこれを招集する。取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、これに代わって招集する。

2. 取締役会の招集通知は、各取締役及び各監査役に対して会日の 5 日前までに発する。ただし、緊急を要する場合は更に短縮することができる。

3. 取締役会は、取締役及び監査役の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(決議の方法)

第 32 条 取締役会の決議は、決議に加わることができる取締役の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(取締役会の決議の省略)

第 33 条 取締役が、取締役会の会議の目的である事項について提案した場合において、当該提案につき取締役（当該事項について決議に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の取締役会の決議があったものとみなす。

2. 取締役が取締役の全員に対して取締役会に報告すべき事項（ただし、会社法第363条第2項の規定により報告すべき事項を除く。）を通知したときは、当該事項を取締役会へ報告することを要しない。

第34条（相談役及び顧問）

取締役会の決議により相談役及び顧問を置くことができる。

（取締役会議事録）

第35条 取締役会の議事については、法務省令の定めるところにより議事録を作成し、出席した取締役及び監査役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

（取締役会規則）

第36条 取締役会に関する事項は、法令又は本定款のほか、取締役会において定める取締役会規則によるものとする。

（報酬等）

第37条 取締役の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当会社から受ける財産上の利益（以下「報酬等」という。）については、株主総会の決議によって定める。

第5章 監査役

（監査役の員数及び権限の範囲等）

第38条 当会社の監査役は、2名以内とする。

2. 当会社の監査役の監査の範囲は、会計に関するものに限る。

（監査役の選任及び解任の方法）

第39条 監査役の選任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 監査役の解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

(監査役の任期)

第 40 条 監査役の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠により選任した監査役の任期は、その前任の監査役の任期の満了する時までとする。

(報酬等)

第 41 条 監査役の報酬等については、株主総会の決議によって定める。

第 6 章 計 算

(事業年度)

第 42 条 当会社の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(剰余金の配当等)

第 43 条 当会社は、株主総会の決議によって、毎年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録ある株主、登録株式質権者（以下「株主等」という。）に対して剰余金の配当を行う。

2. 前項に定める場合のほか、当会社は基準日を定め、その最終の株主名簿に記載又は記録ある株主等に対して、剰余金の配当を行うことができる。

3. 剰余金の配当がその支払提供の日から満 3 年を経過してもなお受領されないときは、当会社はその支払義務を免れる。

以上は当会社の定款であります。

平成 27 年 3 月 3 日

宮城県石巻市中瀬 2 番 7 号
株式会社街づくりまんぼう
代表取締役社長 西條允敏



別 紙

【A種類株式】

1. 議決権

A種類株式を有する株主（以下、「A種類株主」という。）は、株主総会において決議すべき全ての議案について議決権を有しないものとする。

2. 配当金

剰余金の配当について当会社が他の種類の株主に剰余金を配当する場合であっても、A種類株主に対して金銭の配当を行わない。

3. 金銭と対価とする株主の取得請求権

(1) 取得請求権

A種類株主は、当会社に対してA種類株式を取得することを請求することができる。

(2) 取得と引換に交付すべき財産

取得の請求があったA種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

(3) 取得請求が可能な期間

A種類株式の発行に先立って取締役会の決議によって定める期間とする。

4. 金銭を対価とする当会社の取得条項

(1) 取得条項

当会社は、出資の目的となる事業が完了した日からいつでも、当会社の取締役会決議により、A種類株主の意思に拘わらずA種類株式の全部または一部を買い取ることができる。

(2) 取得と引換えに交付すべき財産

当会社は、A種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

(3) 取得する株式の一部の決定方法

按分比例の方法による。

5. 法令変更等

法令の変更等に伴い本要項の規定について読み替えその他の措置が必要となる場合には、当会社の取締役会は合理的に必要な措置を講じる。

6. その他の事項に関する定め

前項までに定める規定の他、A種類株式に関するその他の事項について、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会の決議によって定める。

以 上

街づくりまんぼう 役員名簿【第26期（令和7年度）】

No.	役職	氏名	生年月日				性別	備考
1	代表取締役社長	木村 仁	S	43	1	30	男	2001年株式会社街づくりまんぼう入社 2021年より代表取締役社長
2	代表取締役副社長	尾形 和昭	S	34	12	11	男	協立塗料株式会社 代表取締役社長 公益社団法人石巻法人会 会長
3	取締役	松本 俊彦	S	39	2	24	男	株式会社松弘堂 代表取締役社長 株式会社元気いしのまき 代表取締役副社長
4	取締役	阿部 紀代子	S	36	10	4	女	株式会社八幡家 代表取締役社長
5	取締役	松本 鉄幹	S	38	8	15	男	東北パイプターン工業株式会社 代表取締役社長 石巻商工会議所 副会頭
6	取締役	小林 深吾	S	55	11	14	男	公益社団法人ピースポート災害支援センター理事 一般社団法人ほやほや学会 理事
7	取締役	工藤 均	S	29	9	5	男	石巻市副市長
8	取締役	阿部 司	S	47	12	1	男	有限会社滝川 代表取締役社長 石巻料理店組合 組合長
9	取締役	三笠亜希子	S	50	2	7	女	東日本旅客鉄道株式会社 石巻駅長
10	取締役	大石 卓	S	45	3	22	男	一般財団法人横手市増田まんが美術財団 代表理事 一般社団法人マンガアーカイブ機構 代表理事
11	監査役	後藤 宗徳	S	33	10	19	男	株式会社ソーワダイレクト 代表取締役会長 一般社団法人石巻観光協会 会長
12	監査役	佐藤龍一	S	59	9	12	男	YAC税理士法人開北事務所副所長

第 26 期 事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日)

I 事業の概況

1 概況

当期における地域観光を取り巻く環境は、国内観光需要および訪日外国人の回復により、交流人口は増加傾向にあります。一方で、地方部における人口減少や人材不足、運営コストの上昇など依然として課題も多く存在しております。このような状況の中、当社は石ノ森萬画館を中核とした石巻中心市街地活性化事業を展開し、同時に周辺地域との連携により地域内外の交流促進と関係人口の創出を図って参りました。

石ノ森萬画館運営事業部では総来館者数 167,047 人（対前年比 96.5%）、有料観覧者数 93,514 人（対前年比 103.3%）で、常設展示改修工事のため 50 日間休館しましたが有料観覧者数は昨年度を上回る結果となりました。集客の核となる特別企画展の選定にあたって市場の動向や顧客ニーズ等からターゲットを絞り、それに合致した企画展や連動企画を開催できたことが大きな要因だったと捉えていますが、それだけではなく職員が常日頃から顧客満足度向上の意識を持ち、行動していることも好結果をもたらしたと考えています。

収益事業部では、物販（店頭・通販・外販）売上高が 197,655,468 円（対前年比 145.1%）となり、過去最高の売上高となりました。企画展に合わせた限定商品や石ノ森作品を用いた新商品を積極的に売り出した他、「東映公認・仮面ライダーストア」を開店し、SNS 等を活用して発信したことが要因と考えられます。展望喫茶ブルーゾーンでは、石ノ森作品や企画展とのコラボメニューに特化して展開し、店頭売上 42,552,100 円（対前年比 210.1%）となり開館以来最高の売上高となりました。企画展の客層を意識したメニュー開発と計画的な情報発信を行い、合わせて効率的なオペレーションによって回転率を上げたことが功を奏したと考えています。

街づくり事業部では、街なか出店サポート事業、石巻まちなかエリアプラットフォーム事務局事業など、第 4 期石巻市中心市街地活性化基本計画及び石巻まちなかエリア未来ビジョンに掲げた将来像の実現に向けて、各種事業・プロジェクトを事業者や行政等と共に推進しました。また、石巻マンガロードを中心とした地域の情報発信やモニュメントの整備、商店街等との協働で各種イベントを開催し、中心市街地の賑わい創出に貢献しました。橋通りの「いしのまきMANGA lab. ヒトコマ」では、定期的開催しているワークショップや各種教室への参加者が増加し、着実に次のステップへと歩みを進めています。

令和 7 年度は石巻市様をはじめとする関係諸機関の皆様並びに市民の皆様との連携の下、川沿いエリアの賑わい創出に一定の効果を生み出すことができたのではないかと考えていますが、一方でその効果はまだ中心市街地全体には広がっておりません。令和 8 年度はさらに広いエリアに効果をもたらすため、引き続き地域の皆様と連携し、地域の魅力を磨き上げていく所存です。これからも「マンガを活かして萬画館や石巻に人を呼び、まちを元気にする」という目標に向かい役職員一丸となって邁進して参りますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2 石ノ森萬画館運営事業

(1) 事業実績について

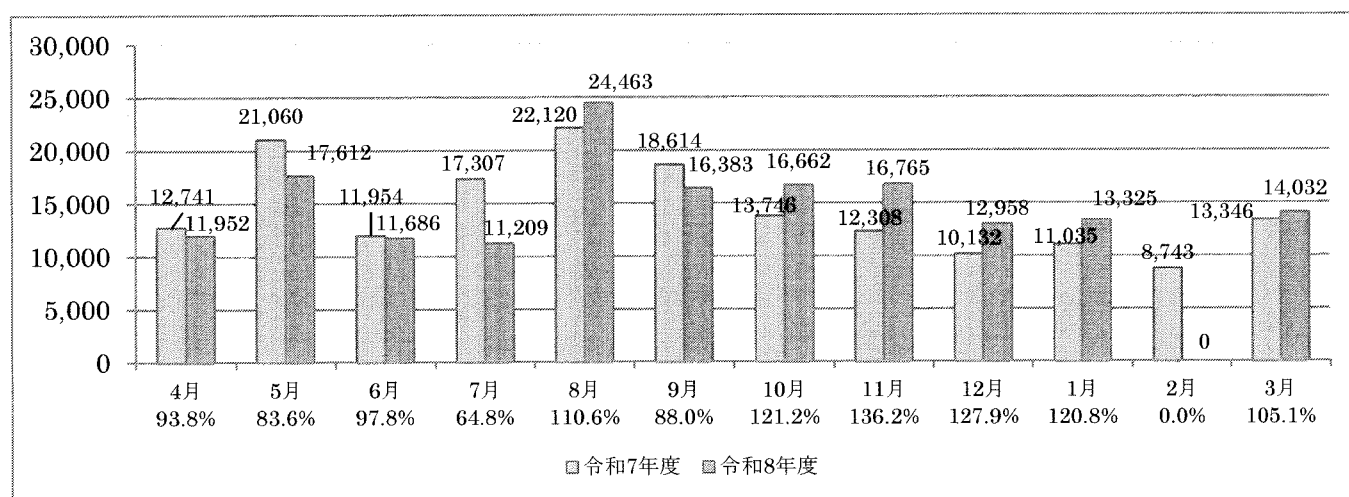
令和7年度の総入場者数は167,047人（R6：173,106人）となり、対前年比96.5%となった。

集客の鍵となる企画展については、春季に「かえるのピクルス ふりかえる展」を開催し、関連イベントや限定グッズ販売によって多くのファンで賑わいを見せた。夏季に開催した「伊藤潤二展」では、通常の萬画館の客層とは異なる熱狂的なファン層の取り込みに成功し来館者数が急増した。秋季に開催した国民的人気アニメの原作である「落第忍者乱太郎原画展」では全国からたくさんの「推し」が集まり、休日になると入場制限を行うほどの賑わいをみせた。

一方で、常設展示のリニューアル工事を実施し、令和8年1月29日から3月19日までの50日間を臨時休館とした。この期間の来館者は0人だったものの、年度当初からの集客に加え展示リニューアル効果や「こびとづかん なばたとしたか原画展」開催によって多くの来館者を迎え、有料観覧者数93,514人（R6：90,525人／対前年比103.3%）となった。

令和7年度は長期休館という特殊要因があった一方で、常設展示リニューアルや企画展の充実によって、幅広い層の来館者獲得につながり、年間を通じて高い話題性と集客効果を維持した年となった。

◎総来館者数の月別推移と昨年度の比較



(2) 常設展示

① 常設展示リニューアル

文化庁の補助事業「石ノ森萬画館を中核とした石巻中心市街地の文化観光推進拠点計画」を活用し、常設展示リニューアルを実施した。2026年1月29日から3月19日までの50日間を臨時休館として改修工事を行い、当館のメイン展示である「仮面ライダーの世界」や体験型アトラクションコーナー「スピード全開！サイクロン号！」を刷新した。

さらに、来場者から要望が多かった「秘密戦隊ゴレンジャーの世界」を新設し、石ノ森作品の魅力により分かりやすく体感できる展示構成へと改めた。映像演出や立体展示、解説内容も充実させることで、作品ファンはもちろん、初めて来館する方や子どもたちにも、楽しみながら学べる空間づくりに努めた。

【展示リニューアルの内容】



「仮面ライダーの世界」

世代を超えてヒーロー像を形成し続ける仮面ライダー。今回の展示ではシリーズの区切りでもある昭和・平成・令和の1号ライダーの立像を各時代の象徴として展示した他、時代の変遷や仮面ライダー誕生にまつわる経緯や思想等を視覚的にも楽しめるコーナーとしてまとめた。



「スピード全開！サイクロン号！」

人気アトラクション「サイクロン号に乗る！」を一新。左右に設置した大型スクリーンによって、より一層臨場感を醸し出し、さらに走行時の風圧やスピード感を体感できる演出と新たに「ジャンプボタン」を設置して障害物を飛び越えるなど、リアル感覚で楽しめる体験アトラクションとして進化した。



「秘密戦隊ゴレンジャーの世界」

石ノ森作品を語る上で欠かすことができない「秘密戦隊ゴレンジャー」の作品世界を新設。グループヒーローやヒーローの個性を色で表現するという発想や作品の特徴などを紹介し、戦隊ヒーロー文化の原点に触れることが出来る展示として、新たに掘り下げて紹介している。



② 最新仮面ライダーのマスク及び映像の追加

令和7年9月からの放送開始に合わせ、新たに「仮面ライダーゼツ」のマスクと映像（オープニング、名場面）を追加した。

③ 映像ホールの自動上映化



リニューアルオープンのタイミングに合わせて、映像ホールの上映システムを改修し、映像の自動上映化と運営体制の見直しを行った。同時に上映案内のデジタル化も行ったことで利用者がわかりやすくなり、またスタッフが常駐しなくてもよかったことで運用の効率化を図ることができるようになった。

(3) 原画展示

常設展示室「石ノ森章太郎 原画の世界」にて、石ノ森作品の原画を展示。4回の展示替えを実施した。

〔第63期原画展示〕テーマ：『雨』

令和7年4月9日(水)～令和7年7月14日(月)

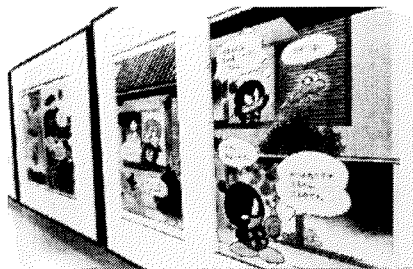
■展示作品

『三つの珠』

『佐武と市捕物控』

『サイボーグ009』

『チクタク大ぼうけん』



〔第64期原画展示〕テーマ：『怪談・ホラー』

令和7年7月16日(水)～令和7年10月27日(月)

■展示作品

『みどりの目』『銀色の目』

『石森章太郎読切劇場』怪談雪女郎『仮面ライダーBlack』



〔第65期原画展示〕テーマ：『忍者』

令和7年10月29日(水)～令和8年1月28日(水)

■展示作品

『黒い風』『ゆか』

『おかしなおかしなおかしなあの子』『変身忍者嵐』



〔第66期原画展示〕

テーマ：『石ノ森章太郎が生んだ二大ヒーロー』

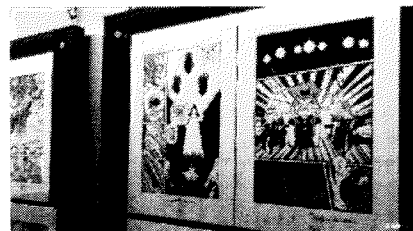
令和8年3月20日(金・祝)～令和8年6月下旬

■展示作品

『秘密戦隊ゴレンジャー』（週刊少年サンデー版）

『秘密戦隊ゴレンジャー』（小学5年生版）

『仮面ライダー』『仮面ライダーBlack』



(4) 特別企画展

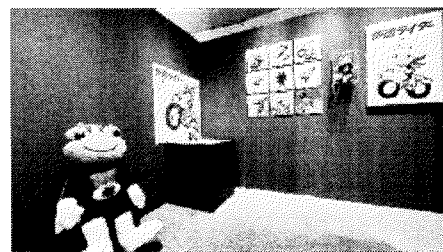
- ① 第96回特別企画展「かえるのピクルス ふりかえる展 in いしのまき 同時開催：Bon moment@いしのまき」
会期：令和7年4月19日(土)～令和7年7月13日(日)



「かえるのピクルス」の31周年を記念した展覧会。

600体以上のビーンドール(ぬいぐるみ)を展示したほか、「かえるのピクルス」と石巻との関わりを紹介するコーナーも登場。

会期中は、同時開催「Bon moment@いしのまき」として、石巻のまちなかとコラボしたスタンプラリーやコラボメニューなどの連動イベントも実施した。



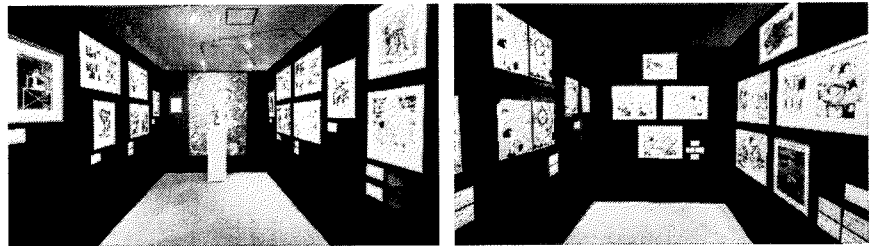
② 第 97 回特別企画展「伊藤潤二展 誘惑 JUNJI ITO EXHIBITION ENCHANTMENT」

会期：令和 7 年 7 月 26 日(土)～令和 7 年 9 月 28 日(日)



漫画家・伊藤潤二の大規模個展。

デビュー作品の『富江』をはじめ、『うずまき』『死びとの恋わずらい』『双一』などのシリーズ漫画のほか、本展描き下ろしの新作も公開。会期中はサイン会の開催のほか、他の巡回会場では実施されていなかったコラボメニューを提供し話題を集めた。



③ 第 98 回特別企画展「落第忍者乱太郎原画展」

会期：令和 7 年 10 月 11 日(土)～令和 8 年 1 月 25 日(日)



国民的作品『落第忍者乱太郎』の東日本初となる原画展。

ユーモアと遊び心に満ちた名場面の原画をはじめ、作品の要となる様々な忍術を紹介。さらに作者・尼子騷兵衛先生が長年収集されてきた忍び道具の数々も特別展示。

連動イベントとして、スタンプラリー、ワークショップ、喫茶コラボメニューを開催し、多くのファンで賑わった。



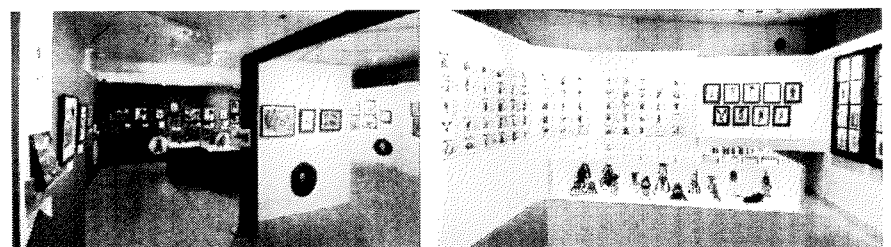
④ 第 99 回特別企画展 出版 20 周年記念「こびとづかん なばたとしたか原画展」

会期：令和 8 年 3 月 20 日(金・祝)～令和 8 年 6 月 28 日(日)



なばたとしたかさんによる人気の児童書「こびとづかん」シリーズ 20 周年記念の原画展。シリーズの貴重な原画を多数展示したほか、制作の過程がうかがえるスケッチや、なばたさんがコビトの姿を立体化した「コビトの剥製」なども紹介。

サイン会やトークショー、コラボメニューなど定番の連動企画の他、「石巻にいてほしいコビト」の作品募集を行った。



(5) 資料収集・保存業務

石ノ森章太郎先生の関連書籍を中心に収集を行った。また収蔵庫では企画展や常設展で展示するために借用した石ノ森作品の原画を一時的に保管した。収蔵庫内の温湿度管理は常に温度 22 度、湿度 50～60%になるように中央監視盤にて管理している。さらに収蔵庫内、企画展示室内、常設展示室原画展示ケース内に温湿度計を追加設置し、測定・記録するデータロガーをクラウドに繋いで常時パソコンで監視している。

(6) マンガッタンイラストギャラリー

令和 7 年度も季節毎にテーマを設けたマンガッタンイラストギャラリーを開催した。応募作品については、萬画館 3 階図書コーナー脇スペースに掲示した。また入選作品については当館 web サイト等で公開した他、地元新聞等でも紹介いただいた。

今年度は 146 作品の応募があり、例年通り全作品の中から入選作品及び年間大賞を選考し、令和 8 年 2 月 14 日(土)に授賞式を開催した。各季節の入選作品と年間大賞については以下の通り。

回数	季節	募集テーマ	応募数	大賞	優秀賞	佳作
第 79 回	春	いちご	33	1	該当なし	2
第 80 回	夏	花火	50	1	1	2
第 81 回	秋	金	38	該当なし	該当なし	2
第 82 回	冬	パーティー	25	該当なし	1	2

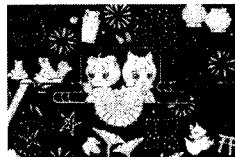
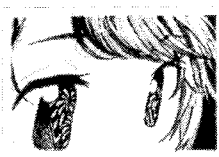
▷第 79 回 春の部「募集テーマ：いちご」受賞作品（応募総数：33 点）

■大賞（1 点） ■佳作（2 点）



▷第 80 回 夏の部「募集テーマ：花火」受賞作品（応募総数：50 点）

■大賞（1 点） ■優秀賞（1 点） ■佳作（2 点）



▷第 81 回 秋の部「募集テーマ：金」受賞作品（応募総数：38 点）

■佳作（2 点）



▷第 74 回 冬の部「募集テーマ：パーティー」受賞作品（応募総数：25 点）

■優秀賞（1 点）



■佳作（2 点）



「マンガッタニイラストギャラリー2025 年間大賞」受賞作品

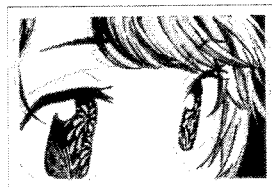
作品数	年間大賞	優秀賞	ナリサワ賞	協立塗料賞	審査員特別賞
146 点	1 点	3 点	3 点	3 点	1 点



年間大賞（1 点）



優秀賞



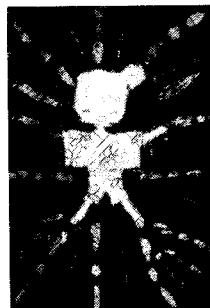
優秀賞



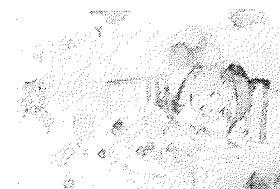
優秀賞



ナリサワ賞



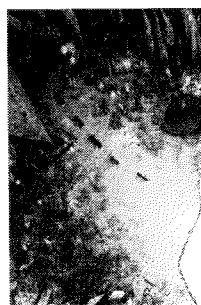
ナリサワ賞



ナリサワ賞



協立塗料賞



協立塗料賞



協立塗料賞



審査員特別賞

(7) 博物館実習及び職場体験等

- ・博物館実習：令和7年8月7日（木）～8月13日（水）
宮城学院女子大学から2名を受け入れた。
- ・職場体験：11月12日（水）
石巻市立河南東中学校から5名を受け入れた。

(8) オープンワークショップ

気軽にマンガに触れあい、興味をもってもらうことを目的として毎日開催した。キーホルダー作りや缶バッジ作り等、週替わりでメニューを入れ替えて実施した。

令和7年度は277回開催し、参加者数は延べ17,081名だった。特に「落第忍者乱太郎原画展」と連動した缶バッジ作りワークショップが好評で、昨年よりも1万名以上も多い参加者数となった。

(9) 主な実施イベント

■ライト・イット・アップ・ブルー 2025 in 石巻（4月2日～8日）



4月2日の「世界自閉症啓発デー」にちなみ、発達障害に関する正しい知識の普及と理解の促進を図るとともに、当事者、保護者への支援の契機として開催された。石ノ森萬画館では期間中夜間の青色ライトアップをはじめ、4月5日には石巻のヒーロー「シージェッター海斗」とともにダンスイベントや街歩きをするブルーウォーク（街頭啓発活動）も開催された。

■「かえるのピクルスふりかえる展 in いしのまき」連動イベント

企画展の連動イベントとして、記念撮影会や音楽ライブを開催。参加者各々が『かえるのピクルス』グッズを手に参加し、展覧会の開幕を彩るイベントとなった。



▲かえるのピクルス記念撮影会（4月19日・20日）



▲石田裕之さん LIVE（4月20日）

■春のマンガタン祭り 2025 (5月3日～5日)

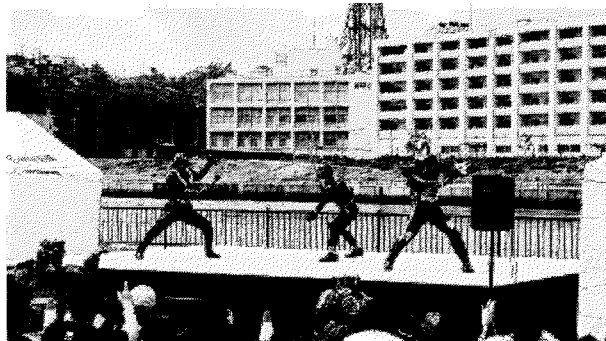
2003年より毎年開催している春の恒例イベント。石ノ森萬画館隣り中瀬公園にて開催した。

【5/3】ダンスパフォーマンス／「かえるのピクルス」記念撮影会／大感謝抽選会

【5/4】クイズ！このポーズ、誰のポーズ？／レジェンド仮面ライダーショー（グータッチ会も開催）

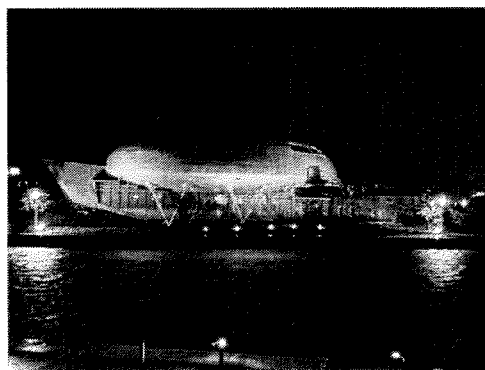
【5/5】ダンスパフォーマンス／シージェッター海斗ショー／海斗記念撮影会／お楽しみステージイベント

【3日間共通イベント】青空ワークショップ「缶バッジストラップづくり」／屋台出店



■世界禁煙デー (5月24日～5月31日)

禁煙や望まない受動喫煙防止の普及啓発を図るため世界禁煙デーに合わせ、石ノ森萬画館のグリーンイエローライトアップや館内でのタバコに関する啓発資料の展示を行った。



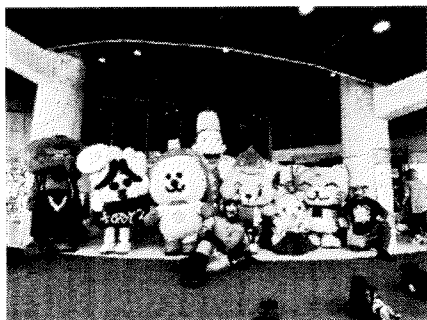
■『かえるのピクルス』バースデーイベント (6月1日)

6/1「かえるのピクルス」誕生日に合わせ、各種イベントを開催。館内ではお祝いPOPやお祝いメッセージコーナー等が登場し、記念撮影会や「ピク盛り」などを開催した。

■たなおたなこ先生『神速の改造戦士009』パネル展&サイン会 (6月14日～6月29日)

『神速の改造戦士(サイボーグ)009』第3巻の発売を記念して、同作の作画を担当されているパネル展示とたなおたなこ先生のサイン会を開催。60名超のファンの方にご参加いただいた。

■石ノ森萬画館 開館24周年記念 ありがとうフェスタ (7月19日～23日)



石ノ森萬画館開館24周年(7月23日)とサイボーグ009の日(7月19日)を記念したイベントを開催。昨今の猛暑における屋外イベントの在り方を見直し、今年度は企画内容を検討して適正規模にて行った。

【7/19】アテンダント制服フルカラー登場

【7/20】ご当地キャラクターパーティー

【共通】記念ポストカードプレゼント

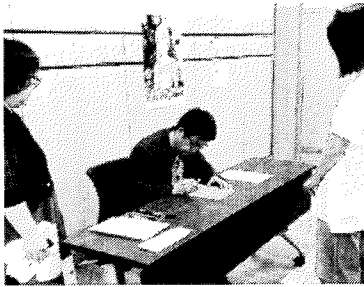
プチケーキプレゼント(喫茶)



■シージェッター海斗ショーin イオンモール石巻 (7月21日)

イオンモール石巻の夏休み企画としてシージェッター海斗ショーを開催。先着100名の子供たちに海斗キャップのプレゼントも行った。

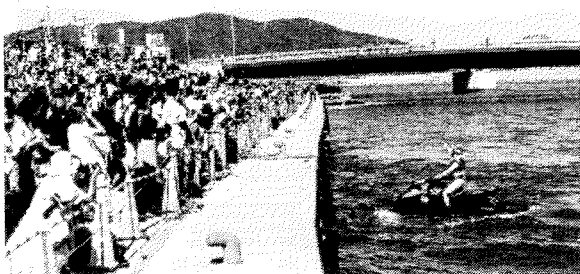
■石ノ森萬画館第 97 回特別企画展「伊藤潤二展」連動イベント・伊藤潤二サイン会（9 月 7 日）



企画展の連動イベントとして、伊藤潤二先生のサイン会を開催。

100 名の参加枠に対し国内外から 800 名以上の申し込みがあり、その人気ぶりを伺わせた。

■シージェッター海斗水上ショー【MAG フェス in ISHINOMAKI】（9 月 28 日）



石巻青年会議所主催「MAG フェス in ISHINOMAKI」との共催で、シージェッター海斗水上ショーを開催。

「かわまちオープンパーク」をメイン会場とし、2 回実施した。当日は海斗ファンはじめ、イベントに参加しているコスプレイヤーなど多くの観客が堤防で観覧。快晴という天候にも恵まれ、会場は大いに賑わった。

■[劇団 球 東北支援遠征第 10 球公演] 球版リーディングドラマ「糸電話」（10 月 18 日～19 日）

『仮面ライダーBLACK』ヒロイン・紀田克美役の田口萌さんが主宰する劇団球による無料公演を開催。石ノ森萬画館映像ホール内にて 2 日間で計 4 公演を実施した。

■シージェッター海斗ショーin いしのまき大漁祭り 2025（10 月 19 日）

石巻魚市場にて開催された「第 36 回いしのまき大漁まつり」にてシージェッター海斗ショーを行った。

■Let's ダンス！シージェッター海斗 in 北上にっこりまつり（10 月 26 日）

シージェッター海斗のダンスイベントや記念撮影会を行った。

■マンガッタン文化祭 2025 萬にんにん！忍の館（11 月 3 日）

開催中の「落第忍者乱太郎原画展」に合わせて忍者をテーマに恒例の文化祭を開催した。

- ・ミニゲーム「極めろ萬忍道！にんにんゲームラリー」
- ・イベント限定メニュー「手裏剣トースト」 ほか



■アニメ＆まんが聖地 SUMMIT&EXPO 2025（11 月 8～9 日）

東京都豊島区池袋・中池袋公園にて開催された「アニメ＆まんが 聖地 SUMMIT&EXPO 2025」にて石巻および石ノ森萬画館のブースを出展。またシージェッター海斗との記念撮影会も実施し、多くのファンやお客様に PR を行った。



■マンガッタンライナーⅡ号引退セレモニー（12月7日）

石巻駅にて「マンガッタンライナーⅡ号」の引退イベントが開催され、石巻観光大使でアニソン歌手の遠藤正明さんによるアニソンライブ、ラストラングッズの販売、思い出募集などを実施し、多くの人たちによってマンガッタンライナーⅡ号のラストランを盛り上げた。



■シージェッター海斗一日警察署長（12月15日）

年末年始特別警戒出動式に一日警察署長としてシージェッター海斗が登場。出動式後はイオンモール石巻にて警察と共に防犯啓発活動を行った。

■「マンガッタンお正月 2026」（2026年1月1日・2日）



毎年恒例のイベント「マンガッタンお正月」では、杵でつき餅つき大会や凧あげ、絵馬ワークショップなどを開催。餅つき大会では、つきたてのお餅をゴマ餅ときなこ餅にして振る舞い、お客様と新年を祝った。

- ・福を呼ぶ「もちつき大会」
- ・大空を舞う「新春凧あげ」
- ・絵馬ワークショップ
- ・獅子風流（ししふり）披露

■フランソワーズ・アルヌール誕生祭 2026（2026年1月17日～24日）

サイボーグ 003 ことフランソワーズ・アルヌールの誕生日記念イベントを開催。フランソワーズにスポットを当てた多様なミニイベントを実施した。

- ・誕生祭限定ポストカードプレゼント！
- ・フランソワーズへのお祝いメッセージ！
- ・フランソワーズづくし缶バッジ



■みちのくアニソンフェス 2026（2026年3月1日）

東日本大震災復興支援で2012年より開催してきたアニソンアーティスト(影山ヒロノブ・遠藤正明・きただにひろし)によるライブイベントを開催。

■リニューアルフェスタ 2026（2026年3月20日）

石ノ森萬画館のリニューアルオープンを記念して開催。展示改修を行った常設展示室の公開をはじめ、マンガロードに設置される新モニュメント「仮面ライダーアマゾン」のお披露目や石巻のヒーロー・シージェッター海斗の撮影会、特別企画展「こびとづかん なばたとしたか原画展」の開幕などで再開を祝った。

3 販促事業部

(1) グッズショップ 墨汁一滴

令和7年度は企画展と連動した商品の販売を強化し、関連グッズの売上を大きく伸ばすことができた。限定コラボグッズの充実により、石ノ森作品ファンに加え、新たな客層の来館にもつながった。また、地元・石巻をイメージしたグッズ開発にも注力し、SNS等でも話題となったことでお客様の購買意欲の向上にも寄与した。さらに売場で不足していたアイテムを中心に新商品の制作を行い、品揃えの充実を図った。令和7年度の売上高は次の通り。

▷店頭販売 183,131,730 円 (R6 : 120,887,498 円 / 前年比 151.5%)

▷通信販売 1,999,678 円 (R6 : 3,812,963 円 / 前年比 52.4%)

▷外販 (※萬画館以外での委託販売) 12,524,060 円 (R6 : 11,503,685 円 / 前年比 108.9%)

① 新商品開発

1) サイボーグ 009 加速 T シャツ

昨年発売して好評だったサイボーグ 009「加速」シリーズの新たなアイテムとして T シャツを発売した。



2) 仮面ライダーいちごトリュフチョコレート

会社等へのお土産として購入してもらえるようにオリジナルデザインの個包装を採用した。老若男女問わず購入していただくことを意識して、様々なポーズの仮面ライダーを取り入れるなど親しみやすいパッケージデザインに仕上げた。

3) トレーディングミニアクリルスタンド

気軽に飾ることができる小さめのアクリルスタンドを展開。女性ファンの多いサイボーグ 009Ver.と男性をターゲットにした石ノ森ヒーローVer.を発売した。



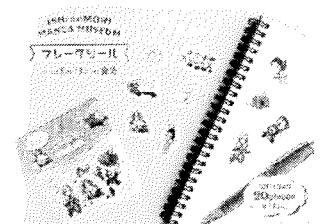
4) ダイカッパステッカー

近年人気のスマートフォンに貼れるサイズのステッカーを展開。5種類のキャラクターをラインナップし、お土産や来館記念として購入しやすい手頃な価格で発売。



5) フレックシール

様々なキャラクターが1パックに入っているフレックシールを発売。若い女性や子供に人気の高いアイテムです。



6) カフェマグカップ

ドリンクやスープがたっぷり入り、「おうちカフェ」に最適な丸いフォルムが可愛いマグカップを発売。



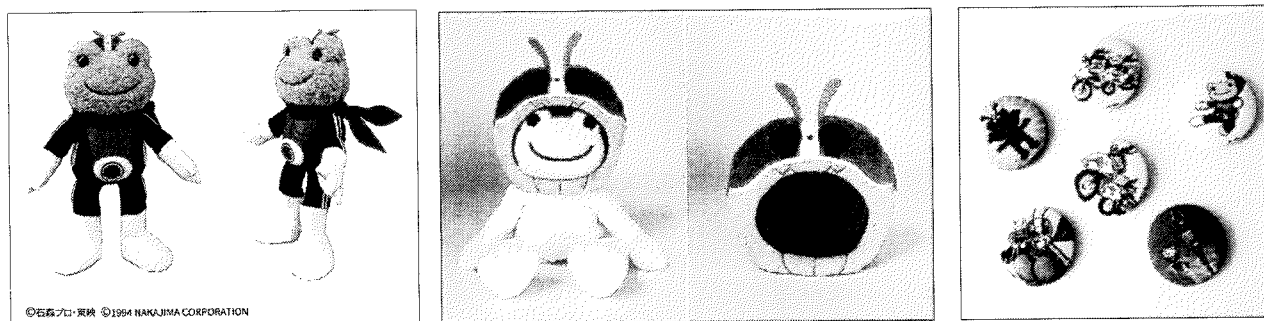
7)「落第忍者乱太郎原画展」コラボグッズ

石巻らしさを重視したコラボグッズを多数展開。地元企業の山形屋商店、丸平かつおぶしの人気商品をオリジナルデザインでアレンジした他、ご当地サイダー「金華サイダー」の味わいを再現したキャンディも発売した。



8)「かえるのピクルスふりかえる展inいしのまき」コラボグッズ

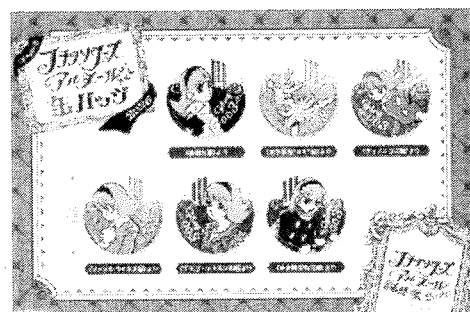
仮面ライダーとかえるのピクルスの石巻限定コラボグッズを展開。ポーズグぬいぐるみ、ビーンボール用マスク、アクスタ、缶バッチガチャを発売した。



9)「フランソワーズ・アルヌール誕生祭 2026」グッズ

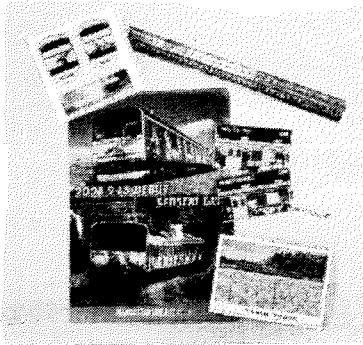
サイボーグ 009 の商品を購入していただいたお客様に誕生祭限定ポストカードをプレゼント。

「フランソワーズ・アルヌールづくし缶バッチ」も発売し、想定数以上の販売数があり、好評だった。



10) 「みちのくアニソフェス 2026」公式グッズ

公式グッズとして、開催地である女川町をイメージして「朝日」を基調としたデザインのTシャツとマフラータオルを販売した。



11) 「仙石線マンガッタンライナーII」ラストラングッズ

JR 東日本様と連携し、NEWSDAYS 石巻駅店、仙台駅 3 階のおみやげ処 せんだい 4 号、石ノ森萬画館で 30cm 定規、アクリルスタンド、ポストカード、クリアファイル、I 号と II 号のパスケースを制作し販売した。マンガッタンライナー II は惜しまれる中、12 月 7 日に運行を終了した。

② 仮面ライダーストア石巻出張所

昨年より開始した仮面ライダー公式グッズショップ「仮面ライダーストア」を今年度も継続して展開。様々な限定商品が定期的に発売されるため、幅広い客層の開拓及びリピーターの購買につながっている。



③ 外販（石ノ森萬画館以外での販売活動）

石ノ森萬画館以外にも石ノ森萬画館グッズの販売を行った。

【石巻市内】 いしのまき元気いちば、NEWSDAYS 石巻駅店、石巻観光協会（石巻市役所内）、MEET 門脇、道の駅上品の郷

【宮城県内】 松島観光物産館、ホテル松島大観荘、おみやげ処せんだい 4 号（仙台駅 3 階）、おみやげ処松島海岸駅

【宮城県外】 横手市増田まんが美術館、AKIBA INFO. × TOKYO ATOM（東京都秋葉原）、宮城ふるさとプラザ（東京都有楽町）

④ ポップアップショップ「CYBORG009 60 THE FINAL ～60th Anniversary～」

- ・ 2025 年 7 月 8 日～7 月 21 日 @ そごう横浜店
- ・ 2026 年 2 月 17 日～3 月 3 日 @ 京王百貨店新宿店

⑤ 石ノ森萬画館改修工事休館に伴う外販の強化（2026 年 2 月 5 日～3 月 18 日まで）

休館中、仮面ライダーストアをヒトコマへ移設。
休館中に新商品の発売などもあり、休店することなく販売を継続した。また常設の外販先でも売り場を拡大してもらう等のご協力をいただいた。



(2) 展望喫茶 ブルーズーン

令和7年度は「映えるメニュー」と視覚的にも楽しんでもらえるカフェ空間を作ることに重点をおいた。また SNS を活用した店側からの情報発信と、来店されたお客様側による情報発信によって相乗効果が生まれて幅広く拡散されたことが好循環となり多くの方の来店につながった。

令和7年度の売上高は、42,552,100 円（R6：20,251,790 円／対前年比 210.1%）で過去最高となった。

① 石ノ森萬画館と連動した期間限定のコラボメニュー

企画展の作品やキャラクターを使ったコラボメニューを提供。メニューにはコースターや缶バッジ等の非売品のノベルティーをつけ、またドリンクを入れるプラカップに数種類のキャラクターシール付けて提供したところ、一人で何杯もたのまれる方が多くみられた。

1) かえるのピクルス ふりかえる展 in いしのまき (4/19～7/13)



- ・かえるのピクルスのカレープレート
- ・かえるのピクルスのナポバーク
- ・かえるのピクルスのマスカットフロート
- ・雨の日おさんぽパフェ
- ・かえるのピクルスラテ【2種】

※オリジナル缶バッジ付

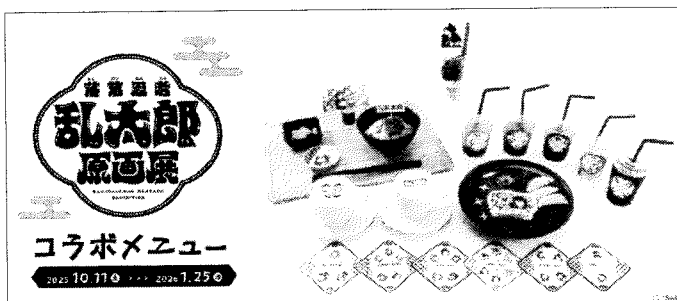
2) 伊藤潤二展 誘惑 JUNJI ITO ENCHANTMENT (7/26～9/28)



- ・富江のもろミートソースパスタ
- ・絶叫の夜 黒カレー
- ・フカフカのクッションの上に置いて頂だいパンケーキ
- ・あなたも富江に…ブラッドソーダ
- ・「トミエ」ラテ

※オリジナルコースター付

3) 落第忍者乱太郎原画展 (10/11～1/25)

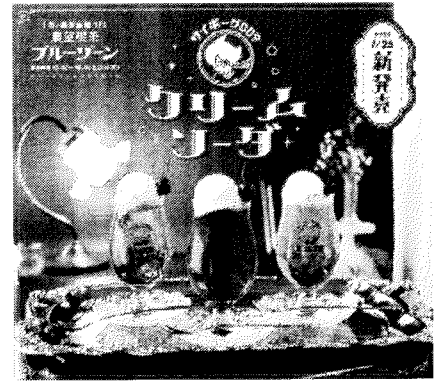


- ・「落・乱」名物 ワク線破りカレー
- ・五色米風 だし茶漬け
- ・火縄銃の名手 山田利吉のパフェ
- ・山田先生&土井先生のたましいラテ【2種】
- ・落・乱ドリンク【5種】

※オリジナルコースター付

② 館内イベントとのコラボメニュー

- 1) マンガッタン文化祭にて限定メニュー提供
一日限定で【手裏剣トースト】を販売した。
テーマの忍者に即したメニューで早くに完売した。
- 2) 「サイボーグ 009」オリジナルスーベニアグラスの販売
サイボーグ 009 のデザインとともにブルーゾーンの
店名を入れたスーベニアグラスの販売数は 334 個だった。



③ その他の企画

1) くじらフェア 2025

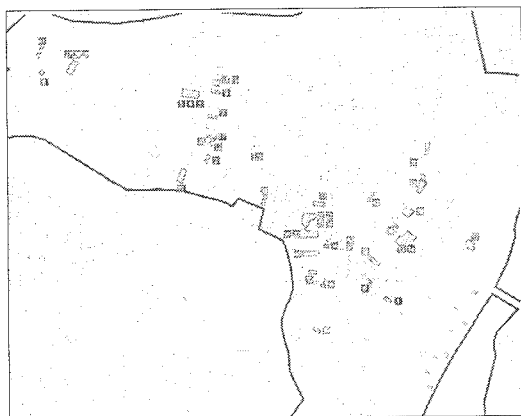
令和 7 年 10 月 1 日～11 月 30 日に開催。会期中、石巻くじら振興会が発行するクーポン利用でくじら料理を 500 円値引きして提供。2 件の利用があった。

4 街づくり事業部

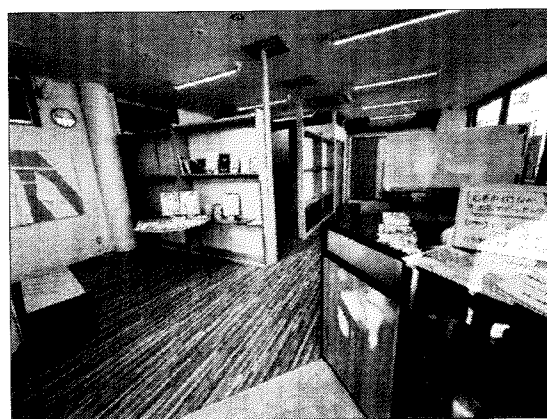
令和7年度は、街なか出店サポート業務、石巻まちなかエリアプラットフォーム（エリプラ）事務局事業など、第4期石巻市中心市街地活性化基本計画及び石巻まちなかエリア未来ビジョンに掲げた将来像の実現に向けて、各種事業・プロジェクトを事業者・行政らとともに推進した。また、石巻マンガロードを中心とした地域の情報発信やモニュメントの整備、商店街等との協働によるイベントを開催したほか、マンガ・アニメの創作交流拠点「いしのまき MANGA lab. ヒトコマ」を運営し、漫画家やイラストレーターなどが講師となった講座やデジタル機器等を使用した創作体験の機会を提供した。

（1）出店促進に向けた調査・勉強会の開催と相談窓口の試行運営

- ・「第4期石巻市中心市街地活性化基本計画」に位置付けられた「街なか出店サポート事業」を石巻市より受託し、宅建協会等不動産事業者の協力を得ながら中心市街地内の遊休不動産の所有者を対象に活用意向に関するアンケート及びヒアリング調査を実施した。
- ・遊休不動産に関する調査結果をもとに中心市街地内の不動産情報を整理し、1月より街づくり事業部事務所（まんがる堂）1階に「石巻市街なか出店サポートセンター」をプレオープンし、出店・創業に関すること、所有不動産の活用・処分に関することなど延べ21件の相談に対応した。



▲貸出可能な遊休不動産マップ



▲街なか出店サポートセンター内観

（2）石巻まちなかエリアプラットフォーム事務局事業

- ・令和7年1月に設立された石巻まちなかエリアプラットフォームの事務局として、12月に「石巻市地域おこし協力隊（右腕型）」として着任した中山結さんとともに以下の事業を推進した。
- ・定例会の開催
月に1回エリプラのメンバーが集まりビジョンの実現に向けた取組の進捗の確認及び意見交換、各社主催のイベントや企画に関する共有等を行った。
- ・遊休不動産の活用促進
中小機構基盤整備機構の支援を活用し、他地域における空き店舗活用及び創業支援策について講師よりレクチャーを受け石巻での展開について考える勉強会（7月15日開催）、石巻市中心市街地で近年開業した事業者らによる座談会（10月30日）を開催し、不動産事業者やエリプラ関係者らと出店促進に向けた要点について学んだ。

- ・参加の場づくり

中小機構基盤整備機構の支援を活用し、他地域における公共空間を活用した居場所づくりに向けた取組について講師から事例紹介を得て石巻での展開について考える勉強会（6月18日、1月12日開催）を実施したほか、市民や他地域の事業者らとともにまちなかでの暮らしについて考えるシンポジウム（「やってみよう！が広がる“まちなか”を考える」、11月29日開催）、勉強会（2月19日開催）を実施した。また、社会実験として、立町大通りを歩行者天国にした「たちまち広場」の取組（10月25日）をパンパク（後述）と合わせて開催した。

- ・情報発信媒体の整備

市民のまちなかへの関わりを増やすため、エリプラの概要やエリア未来ビジョンを発信するホームページ及び専用 SNS アカウントを国交省補助を活用して整備したほか、活動概要を紹介するパンフレット、中心市街地の公共空間の利用方法についてまとめた冊子（まちなか公共空間利活用ガイド）を作成した。



▲11月に開催したシンポジウム

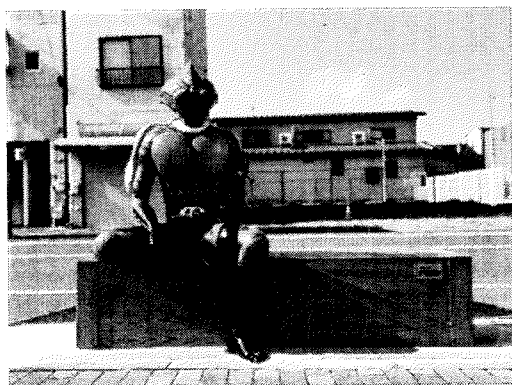


▲堤防清掃活動（10/30）

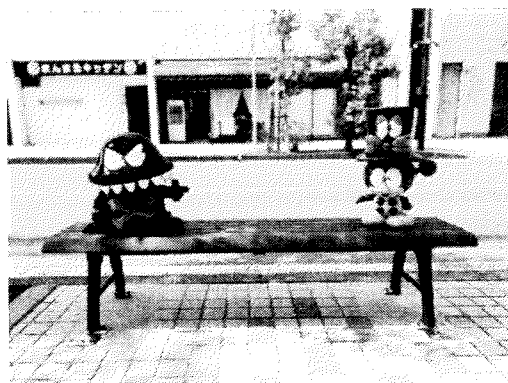
（3）マンガロードの整備・拡充に向けた企画、実践

- ・石巻市からの委託業務として「石巻マンガロード周遊促進 web サイト」及び「デジタルサイネージ（石巻駅前・石巻市かわまち交流センター内）」を運営し、まちなかで開催されるイベントや店舗の紹介のほか、モニュメント等を紹介するマップを作成するなど石巻マンガロードを中心としたまちなかの情報の集約と発信を進めた。

- ・石巻市ベンチアート設置業務として、「仮面ライダーアマゾン」、「Chicken・Tackun & Dr.ベル」の2体のベンチアートを制作設置したほか、自主事業として「アカレンジャー」を中央一大通りに再設置した。



▲仮面ライダーアマゾン



▲Chickenタックン&Dr.ベル

(4) 賑わい創出に向けた取組及び商店街まちづくり支援

- ・猫を活かしたまちづくりの取り組みとして「猫印帳」の制作や「いしのまきねこふえす 2025」(11月16日開催)の開催を支援した。
- ・中心市街地内の低未利用土地を活用した企画として、立町大通り商店街及び事業者有志らと共に「いしのまきパン博覧会 2025 (通称：パンパク)」(10月25日開催)を実施した他、まちなかの居心地の良さ向上と来訪のきっかけづくりを目的とした社会実験を、立町大通りを歩行者天国にして行った。
- ・萬画館をスクリーンにした野外上映会(8月16日開催)の企画開催、北上川フェア 2026(10月18日開催)の開催支援、宮城県東部地方振興事務所からの委託業務として「インバウンド研修会(2月13日開催)」の企画開催、堤防上に設置したコンテナのテナント(Cafe Stone Wrap)管理を行った。
- ・ゴールデンウィーク期間中の中心市街地内の渋滞緩和と周遊促進に向けて、関係機関と連携し南浜地区と中央地区をつなぐシャトルバスの運行等を行った。シャトルバスは3日間で延べ300名弱の利用があった。



▲いしのまきねこふえす (11/16)

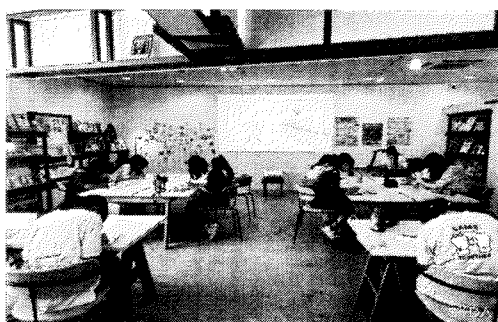


▲いしのまきパン博覧会 (10/25)

(5) いしのまき MANGA lab. ヒトコマ

- ・地域おこし協力隊として6月より着任した三浦真心さん及び石巻在住の漫画家・采花さんが常駐してもらい、通常ワークショップとして「缶バッジづくり」や「今月のぬり絵」などを実施しながら、月2回程度計24回、講師を招聘してイラスト教室やマンガ教室を開催した。
- ・7月から3ヶ月にわたって「ヒトコママンガ講座」を実施し、講座内で制作したマンガ6作品を館内にて展示を行ったほか、「夜コマ(8月22日、2月27日開催)」を開催し、クリエイター同士の交流の場をつくった。また、10月11日から11月30日まで名探偵コナン『石巻のヒーロー』が放送されたことを記念して、制作エピソードやオリジナルキャラクター、作中でモデルとなった石巻のスポットの紹介、出演声優からのメッセージなどの展示、オリジナル缶バッジ作り(363名の参加)を実施した。
- ・通常ワークショップの参加者数は1,123名、月2回程度の教室型イベントの参加者数は262名となり、一年間で14,242名の来館があった。
- ・石ノ森萬画館で年に4回、季節ごとにテーマを設けてイラストを募集し選定するマンガタン・イラストギャラリー(MIG)の発展形として「マンガタンクリエイターズコンテスト」をヒトコマにて企画し、令和8年度より開催することとした。

4月	手の描き方講座	背景講座 (講師：三浦和音先生)
5月	マンガ風似顔絵、ATC	カレンダーづくり(6-7月)
6月	第3回ヒトコマクロッキー会	推しを描こう！
7月	狐面絵付けワークショップ (講師：いぼくま先生)	カレンダーづくり(8-9月)
8月	服のしわの描き方	夜コマ～推しイラストお茶会～
9月	カレンダーづくり(10-11月)	マンガ風似顔絵ワークショップ
10月	ペン入れテクニック講座	第4回ヒトコマクロッキー会
11月	初心者でも描ける！動物の描き方 (講師：姫川明輝先生)	カレンダーづくり(12-1月)
12月	推しを描こう！	クリスマスカードワークショップ (講師：釣舟富紀子先生)
1月	正面顔の描き方講座	カレンダーづくり(2-3月)
2月	水彩イラスト講座 (講師：時雨先生)	夜コマ ～オリキャラ制作会議～
3月	キラキラシールをつくってみよう！	手の描き方講座



(6) まんぼう会員事業

- ・令和7年度の会員数は49店舗と前年度と比べると6店舗減となった。
- ・例年発行している「まんぼうMAP」は4月に5万部発行した。

(7) 市内共通駐車券事業

- ・令和7年度の実績数は56,550枚(R6:57,860枚)、共通駐車券利用可能な駐車場は9か所だった。

(8) その他業務

- ・国土技術政策総合研究所より、東日本大震災時の応急仮設住宅の供給用地に関する調査業務を受注したほか、中小企業基盤整備機構のアドバイザー派遣として、東北地域の自治体（宮城県栗原市、山形県鶴岡市、青森県十和田市等）へ赴き石巻市中心市街地での取組をもとにアドバイスを行った。
- ・ヒューマンアカデミー・ヨーロッパ校（フランス・アングレーム市）から2名のインターン生を受け入れたほか、市内高校等の課外授業や他地域のまちづくり関係者の視察受け入れを行った。

II 会社の概況（令和8年3月31日現在）

1 主要な事業所

本社 / 〒986-0823 宮城県石巻市中瀬2番7号
街づくり事業部 / 〒986-0822 宮城県石巻市中央二丁目5番7号

2 従業員の状況

区分	男	女	計	平均年齢	平均勤続年数
正社員	4名	5名	9名	43.8歳	15年8ヵ月
契約社員	1名	14名	15名	35.5歳	7年5ヵ月
合計	5名	19名	24名	39.4歳	10年6ヵ月

3 株式の状況

(1) 普通株式

- ① 普通株式（5万円額面） 1,200株
- ② 発行済株式総数 1,200株
- ③ 株式及び株主の分布

区分	株主数	所有株式数
石巻市	1 (1.7%)	600株(50.0%)
団体	3 (5.0%)	24株 (2.0%)
金融法人	2 (3.3%)	30株 (2.5%)
一般法人	23 (38.3%)	85株 (7.1%)
個人	30 (50.0%)	94株 (7.8%)
自社株	1 (1.7%)	367株 (30.6%)
合計	60 (100.0%)	1,200株 (100.0%)

④ 大株主の状況（上位 3 名）

株 主 名	当社への出資状況 持ち株数（出資比率）
石 巻 市	600 株（50.0%）
石巻商工会議所	20 株（1.7%）
石巻信用金庫	20 株（1.7%）

（2） A 種類株式

- ① A 種類株式（5 万円額面） 60 株
 ② 発行済株式総数 60 株
 ③ 株式及び株主の分布

区 分	株 主 数	所有株式数
一 般 法 人	1（ 6.3%）	2 株（ 3.3%）
個 人	15（ 93.7%）	58 株（ 96.7%）
合 計	16（100.0%）	60 株（100.0%）

4 取締役及び監査役

取締役 10 名、監査役 2 名

役 職	氏 名
代表取締役社長	木 村 仁
代表取締役副社長	尾 形 和 昭
取 締 役	松 本 俊 彦
取 締 役	阿 部 紀 代 子
取 締 役	松 本 鉄 幹
取 締 役	工 藤 均
取 締 役	小 林 深 吾
取 締 役	阿 部 司
取 締 役	三 笠 亜 希 子
取 締 役	大 石 卓
監 査 役	後 藤 宗 徳
監 査 役	佐 藤 龍 一

決 算 報 告 書

(第 26 期)

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

株式会社街づくりまんぼう

宮城県石巻市中瀬 2 番 7 号

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 189,110,885 】	【流 動 負 債】	【 51,631,620 】
現 金 及 び 預 金	131,675,258	買 掛 金	14,660,097
売 掛 金	12,825,984	一年以内返済長期借入金	2,448,000
未 収 入 金	21,476,473	未 払 金	16,645,449
商 品	22,100,170	未 払 法 人 税 等	8,066,700
前 払 費 用	33,000	未 払 消 費 税 等	7,281,300
立 替 金	1,000,000	未 払 費 用	1,033,724
【固 定 資 産】	【 55,735,595 】	預 り 金	1,496,350
(有形固定資産)	(50,547,754)	【固 定 負 債】	【 15,204,000 】
建 物	11,110,015	長 期 借 入 金	15,104,000
建 物 付 属 設 備	770,092	預 り 敷 金	100,000
構 築 物	7,479,342		
車 両 運 搬 具	1	負 債 の 部 合 計	66,835,620
工 具 器 具 備 品	769,179	純 資 産 の 部	
一 括 償 却 資 産	85,874	【株 主 資 本】	【 178,010,860 】
土 地	30,333,251	(資 本 金)	(63,000,000)
(無形固定資産)	(43,421)	資 本 金	63,000,000
電 話 加 入 権	20,000	(利 益 剰 余 金)	(133,360,860)
ソ フ ト ウ ェ ア	23,421	繰 越 利 益 剰 余 金	133,360,860
(投資その他の資産)	(5,144,420)	(自 己 株 式)	(;18,350,000)
出 資 金	2,715,000	自 己 株 式	;18,350,000
前 払 保 険 料	2,429,420		
		純 資 産 の 部 合 計	178,010,860
資 産 の 部 合 計	244,846,480	負債及び純資産の部合計	244,846,480

損 益 計 算 書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

科 目		金 額
		円
【純 売 上 高】		
収 益 収 入 高	247,215,797	
中 心 街 収 入 高	24,521,055	
萬 画 館 補 助 金	2,200,000	
本 部 収 入 高	11,722,343	
入 場 料 収 入	85,573,897	
指定管理料収入高	61,000,000	432,233,092
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	21,976,443	
収 益 仕 入 高	138,477,694	
中 心 街 仕 入	67,001	
本 部 仕 入 高	8,729,101	
当期萬画館運営費用	145,174,708	
(内、萬画館運営部人件費)	(0)	
合 計	(314,424,947)	
期 末 商 品 棚 卸 高	22,100,170	292,324,777
売 上 総 利 益		(139,908,315)
【販売費及び一般管理費】		111,691,999
営 業 利 益		(28,216,316)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	89,000	
受 取 配 当 金	350	
雑 収 入	5,646,994	5,736,344
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	308,160	
雑 損 失	1,856,000	2,164,160
経 常 利 益		(31,788,500)
【特 別 利 益】		
義 援 金 収 入	95,500	95,500
【特 別 損 失】		
固定資産除却損	2	2
税引前当期純利益		(31,883,998)
法人税住民税及事業税		9,216,292
当 期 純 利 益		(22,667,706)

株式会社街づくりまんぼう

まんぼう事業部販売費一般管理費

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

科 目		金 額	円
給 与 手 当		48,958,868	
雑 給		2,053,631	
運 賃		1,075,861	
法 定 福 利 費		7,820,703	
福 利 厚 生 費		818,987	
消 耗 品 費		1,834,649	
事 務 用 品 費		1,375,217	
地 代 家 賃		3,730,040	
賃 借 料		1,231,253	
保 險 料		827,332	
修 繕 費		1,259,688	
租 税 公 課		9,460,467	
減 価 却 費		2,843,845	
旅 交 通 費		2,586,212	
通 信 費		642,244	
水 道 光 熱 費		2,677,496	
支 払 手 数 料		3,425,870	
広 告 宣 伝 費		1,249,128	
接 待 交 際 費		1,703,121	
新 車 関 係 費		145,921	
会 議 費		495,960	
諸 品 開 発 費		41,865	
商 品 開 発 費		387,925	
教 育 研 究 費		18,057	
販 売 促 進 費		130,430	
寄 付 金		120,745	
工 事 費		30,000	
委 託 料		69,872	
事 業 運 営 負 担 金		9,991,537	
イ ベ ン ト 経 費		500,000	
貸 倒 損 失 費		2,588,964	
雑 費		1,229,089	
		367,022	
合 計		(111,691,999)	

萬画館運営費用内訳

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【 労 務 費 】		
給 与	51,831,808	
雑 給	2,494,531	
法 定 福 利 費	7,829,790	
福 利 厚 生 費	132,718	62,288,847
【 運 営 経 費 】		
光 熱 水 費	14,006,613	
施設維持管理等委託料	14,334,842	
使用料及び賃貸料	2,705,000	
旅 費	1,882,972	
接 待 交 際 費	564,328	
消 耗 品 費	2,354,368	
車 両 関 係 費	618,576	
印 刷 製 本 費	2,244,293	
修 繕 費	778,184	
通 信 運 搬 費	884,180	
広 告 宣 伝 費	1,913,514	
保 険 料	613,890	
委 託 費	6,594,622	
駐 車 場 使 用 料	26,161	
会 費	160,875	
支 払 手 数 料	1,896,615	
会 議 費	87,870	
減 価 償 却 費	1,459,978	
研 修 費	61,135	
地 代 家 賃	300,000	
企 画 展 費	22,451,034	
租 税 公 課	6,946,811	82,885,861
総 運 営 費 用		(145,174,708)
当期萬画館運営費用		(145,174,708)

株主資本等変動計算書

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位：円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合 計	
		その他利益剰余金	利益剰余金 合 計			
		繰越利益剰余金				
当期首残高	63,000,000	110,693,154	110,693,154	△18,350,000	155,343,154	155,343,154
当期変動額						
当期純損益金		22,667,706	22,667,706		22,667,706	22,667,706
当期変動額合計		22,667,706	22,667,706		22,667,706	22,667,706
当期末残高	63,000,000	133,360,860	133,360,860	△18,350,000	178,010,860	178,010,860

個 別 注 記 表

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法に基づく低価法
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 法人税法の規定による定率法
(ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取
した建物付属設備及び構築物については定額法)
3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引につ
いては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

II. 貸借対照表に関する注記

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 16,148,787 円 |
|-------------------|--------------|

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 1,260 株 |
| 2. 当該事業年度末日における自己株式の数 | 367 株 |

キャッシュフロー計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

株式会社街づくりまんぼう

I 営業活動によるキャッシュフロー		54,919,127
	税引前当期純利益	31,883,998
	減価償却費	4,303,823
	有形固定資産売却益	0
	有形固定資産除却損	2
	保証金貸倒損失	0
	受取利息及び受取配当金	▲ 89,350
	雑収入・義援金及び助成金	▲ 5,742,494
	その他資産の売却益	0
	支払利息	308,160
	雑損失	1,856,000
	売上債権の増加額（減少額）	6,425,439
	棚卸資産の増加額（減少額）	▲ 123,727
	仕入債務の増加額（減少額）	5,506,526
	その他流動資産の増加額（減少額）	▲ 766,600
	その他流動負債の増加額（減少額）	16,905,958
	利息及び配当金の受取額	89,350
	雑収入・義援金及び助成金	5,742,494
	利息の支払額	▲ 308,160
	雑損失	▲ 1,856,000
	法人税等の支払額	▲ 9,216,292
II 投資活動によるキャッシュフロー		▲ 4,501,726
	有形固定資産の取得による支出	▲ 2,154,666
	無形固定資産の取得による支出	0
	有形固定資産の減少額	2
	有形固定資産の売却	0
	有形固定資産の除却	▲ 2
	保証金の貸倒	0
	その他資産の売却益	0
	その他の投資資産	▲ 2,347,060
III 財務活動によるキャッシュフロー		▲ 2,448,000
	株式の発行による収入	0
	資金の借入による収入	0
	借入金の返済による支出	▲ 2,448,000
	その他の収入	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		
V 現金及び現金同等物の増減額		47,969,401
VI 現金及び現金同等物期首残高		83,705,857
VII 現金及び現金同等物期末残高		131,675,258

令和8年度 事業計画

石ノ森萬画館運営事業部

1. 企画展開催事業
年間4回の企画展を開催（春季・夏季・秋季・冬季）
2. 広報事業
 - ・定例イベント、開館25周年記念事業の開催
 - ・デジタル媒体を活用した広報活動、実証実験
 - ・企画展関連イベント、市街地店舗との連携企画
3. 教育普及事業
 - ・各種ワークショップ、教育実習・職場体験受け入れ等
 - ・萬画館、ヒトコマを介した新規ネットワークの構築（特に地元有缘のある漫画家等）
 - ・（仮称）マンガッタン・クリエイターズ・コンテストの開催
4. 石ノ森萬画館改修工事
 - ・文化庁「石ノ森萬画館を中核とした石巻中心市街地の文化観光推進拠点計画」を活用した改修工事

収益事業部

1. グッズショップ墨汁一滴（通販、外販含む）
 - ・石ノ森関連オリジナルグッズ、企画展連動グッズの開発販売
 - ・通販サイトの充実
 - ・外販先の拡充
2. 展望喫茶ブルーゾーン
 - ・コラボメニューを中心とした展開
3. 海斗プロジェクト
 - ・海斗を活用した石巻PR
4. マンガビジネス事業
 - ・マンガの活用促進
 - ・萬画館で開催した企画展の巡回
5. 駐車券、まんぼう会員事業

街づくり事業部

1. かわまちエリア未来ビジョン実現

官民協働により作成した未来ビジョンの実現に向けて各プロジェクトを仕掛けていく

- 1-①エリアプラットフォーム事務局事業（自主事業／国交省補助事業）
- 1-②駅前通り社会実験事業（エリプラ・国交省補助事業）
- 1-③石巻市街なか出店サポートセンター業務（石巻市委託事業）
- 1-④中瀬地区活用検討・社会実験事業（石巻市との協働事業）

2. 川沿いエリアの魅力と集客力の向上

川沿いエリアのポテンシャルを最大限活かす取り組みを市民との共同により、さらなる集客と回遊性を生み出す。

- 2-①水辺の魅力創出事業（自主事業／東北地域づくり協会助成金）
- 2-②デジタルサイネージ運營業務（石巻市委託事業）
- 2-③川沿いエリアマネジメント検討事業（中小機構支援事業）

3. 「マンガを活かしたまちづくり」による魅力向上

マンガを活かした取り組みにより街なかの関係人口を増やし自己実現の場とするとともに地域経済のけん引を図る。

- 3-①いしのまき MANGA lab. ヒトコマ運營業務（自主事業、一部石巻市補助金）
- 3-②マンガロード web サイト管理運營業務（石巻市委託事業）
- 3-③マンガモニュメント修繕業務（石巻市委託事業）
- 3-④（仮称）石巻アーカイブセンターの企画検討（自主事業）

4. 街なかの関係人口の創出

まちの関係人口を増やすことで新たな取り組みや新規出店を生み出す。

- 4-①各種イベント事業［パンパク、ねこふえす、まちゼミ等］（自主事業）
- 4-②各種受入事業［学生インターン、視察受け入れ等］（自主事業）
- 4-③中小機構アドバイザー派遣事業（中小機構事業）